



公益社団法人
寝屋川市シルバー人材センター 発行

発行責任者 理事長 谷口 昌隆
〒572-0813
寝屋川市讃良東町6番1号
南寝屋川公園管理事務所2階
<http://www.nsjc.or.jp>
E-mail:neyagawa@nsjc.or.jp
☎(072)838-1177 FAX(072)827-7345

第42号



寝屋川公園駅の歴史

JR学研都市線「寝屋川公園駅」は、元々「東寝屋川駅」という名称でした。

都市計画道路寝屋川公園駅前線事業や打上高塚町土地区画整理事業など、駅周辺の利便性の向上と、良好な市街地の形成を目指す中で、地域住民の要望もあり、平成31年3月16日に改称されました。

記念式典では、駅名の由来となった寝屋川公園に祇園枝垂桜が記念樹として植えられています。

また、寝屋川公園駅と第二京阪道路をつなぐ道路は、鉄道駅につながる道路として重要な路線です。明和小学校の通学路であることから歩道が整備されたり、防災の観点から電線が地中化されています。

現在は、スーパーや薬局の開店、病院の開院など生活に欠かせない施設が充実し、どんどん開発が進められています。



令和3年度定時総会が開催されました



令和3年度定時総会が6月16日(水)午後1時より、シルバー人材センター会議室で開催されました。

今年も、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に、役員等の12名の出席と、書面により議決権行使される会員744名で定足数の過半数を充足し、総会は成立いたしました。

谷口理事長の開会のあいさつ。次いで、在会10年の会員53名に対して表彰状の贈呈が行われました。

議事に移り、この総会上に上程された第1号議案から第2号議案、報告案件の2件のすべてを原案どおり可決承認され、終了いたしました。

令和3年度定時総会 挨拶

理事長 谷口昌隆



ご出席を予定しておりましたご来賓の皆様には、平素より、当シルバー人材センターの運営に格段のご理解、ご支援いただき、厚く御礼申し上げます次第でございます。

本日の総会は、令和2年度事業報告、決算報告及び監査報告のご審議と、令和3年度事業計画、収支予算のご報告と、いずれも重要な案件でございますので、慎重にご審議賜りますようお願い申し上げます。

また、本年もシルバー人材センター事業の発展に功績のありました会員の皆様に対しまして、表彰状の授与を行いたいと思います。

さて、令和2年度のシルバー人材センターの事業運営につきましては、前年度に引き続き、就業機会の拡大と会員の拡大への取り組みを積極的に推進してまいりましたが、コロナ禍の影響を受け、事業実績は契約金額で約5億8千万円、就業延人員では141,415人、就業実人員で1,019人と非常に厳しい結果となりました。

また、会員数につきましては、全国的に大幅な減少傾向が続く中、緊急事態宣言の発出により、入会説明会の中止を余儀なくされましたが、臨時的に出張入会説明会の開催や新たに入会相談会を実施するなど、会員の拡大への取り組みを強力に推進してきた結果、男性751人、女性388人、合計1,139人と前年度に比べて50人の減少に留まりました。

これもひとえに会員の皆様方の不断の努力は申すに及ばず、市当局をはじめ関係機関の皆様方のご理解とご支援の賜と感謝申し上げます次第でございます。

令和3年度も引き続き、会員数に見合った就業機会の確保と同時に、会員数の少ない地域に対し、出張入会説明会や入会相談会を実施するなど、会員の加入促進と就業機会の拡大・促進に努める中で、会員のニーズに応じた多様な就業機会を提供するとともに、安全かつ適正な就業が推進できるよう、役員一同、一丸となつて取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、新型コロナウイルス感染症の先行きが見えない非常に厳しい状況の中、関係各位、会員の皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げますとともに、今後とも、シルバー人材センターへのより一層のご支援、ご協力をお願い申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

祝電

大阪労働局職業安定部長

小橋 莊次 様

大阪府商工労働部労働政策監

大門 孝治 様

公益社団法人大阪府シルバー

人材センター協議会 会長

高寺 壽 様

ご祝辞

寝屋川市長 広瀬 慶輔



公益社団法人寝屋川市シルバー人材センターの令和3年度定時総会のご開催おめでとうございます。また、表彰を受けられました皆様、誠におめでとうございます。心からお慶び申し上げます。

平素より谷口理事長を始め、会員の皆様方には、当市市政の推進に格別のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、大阪府では3度にわたり緊急事態宣言が発出され、皆様方には不要不急の外出の自粛や対面時のマスクの着用等、当市の感染拡大防止策にご理解、ご協力賜り感謝申し上げます。

さて、日本では少子高齢化が急速に進展しており、当市においても、4月1日現在の高齢化率は約30%と、超高齢社会の目安である21%を大幅に超え、市民の4人に1人以上が高齢者となっております。

今後、更に高齢化の進行が見込まれ

る中、活力ある地域社会を維持していくためには、高齢者の皆様がいきいきと生活し、これまでの人生で得られた経験を活かして積極的に社会参加ができるよう、様々な機会を確保することがますます重要になってきております。

寝屋川市シルバー人材センターにおかれましては、シルバー世代の皆様が長年培ってこられた豊富な知識、経験、技能を活かすことのできる「働く場」を提供されとともに、「自主・自立、共働・共助」の基本理念の下、シルバー世代の皆様が働くことでより充実した毎日を過ごし、誇りを持って自発的に活動できる地域社会づくりに貢献しておられますことに、深く敬意を表しますとともに、感謝申し上げる次第でございます。

当市といたしましても、市民の皆様が住み慣れた地域で、自立した生活を営むことができる社会の実現に向け、全力で取り組んでまいり所存でございますので、皆様方におかれましては、より一層のご支援、ご協力を賜りますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。

結びになりましたが、寝屋川市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

ご祝辞

寝屋川市議会議長 池添 義春



会員の皆様方におかれましては、平素から議会活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和3年6月16日に、公益社団法人寝屋川市シルバー人材センターの令和3年度定時総会が開催されましたことを心からお慶び申し上げます。

また、表彰をお受けになりました皆様、誠におめでとうございます。今後とも、健康に十分ご留意いただき、ますますご活躍されますことをご祈念申し上げます。

さて、今後、更に高齢化や労働力人口の減少が見込まれる中、豊かな経験や知識をお持ちの高齢者の皆様が、積極的に、また安全に就労できるシステムづくりが必要であります。

このような中、寝屋川市シルバー人材センターにおかれましては、会員の皆様がかこれまで培ってこられた豊かな知識や経験、技能を十分活かすことができ「働く場」を提供していただいております。

ます。会員の皆様が就労を通じて社会の一員としての役割を果たすことで、健康でいきいきと暮らすことができる社会の実現と、地域社会の活性化に寄与していただいておりますことに、心から敬意を表しますとともに、感謝申し上げます。次第でございます。

今後とも寝屋川市シルバー人材センターが、高齢者の豊かな知識、経験、技能を活かすことができる高齢者雇用の拠点として、より一層発展されますとともに、重要な役割を担われますことをご期待申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な活動が制限される中、ワクチン接種を始め、感染拡大防止のための取組が進められておりますが、引き続き、感染状況を注視し、様々な対策を講じる必要があります。

市議会といたしましても、状況に応じて、迅速かつ機動的な対応を行い、市民の皆様が安全で安心して暮らせる日常を一日でも早く取り戻せるよう行政と共に取り組んでまいり所存でございます。

結びになりましたが、寝屋川市シルバー人材センターの会員の皆様方のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。

令和3年度表彰者

正会員として10年以上の在会会員

(順不同、敬称略)

表彰状をお受けになりました皆さんおめでとう
ございます。今後とも皆様方のより一層のご活躍を
期待申し上げます。

寺西 節子	第五校区	竹之内 廣行	梅が丘校区
尾関 保子	和光校区	盛岡 正	明和光校区
山田 美佐子	三井B校区	阿部 宣敏	国松緑丘校区
山口 勝利	池田A校区	荒川 忠雄	楠根校区
高橋 敏夫	三井C校区	山本 秀子	点野校区
岡本 兼男	啓明校区	北川 奉文	三井A校区
細川 敬子	三井A校区	平井 多喜人	東校区
岡崎 健一	石津校区	盛田 満紀	東校区
吉武 義昭	宇谷校区	石橋 守	国松緑丘校区
石田 俊夫	楠根校区	秋山 秀生	国松緑丘校区
松本 和美	国松緑丘校区	江藤 誠	楠根校区
中野 佳夜子	桜校区	杉原 重昭	宇谷校区
杉浦 三郎	神田校区	淵脇 芳彦	石津校区
林 美千代	木田B校区	山田 政宏	和光校区
三森 幸男	国松緑丘校区	加治屋 保雄	堀溝校区
伊東 富美子	神田校区	中谷 誠二	田井校区
茶谷 賢	国松緑丘校区	椎葉 利一	南校区
東森 みどり	東校区	石川 治男	中央校区
佐藤 昭彦	池田B校区	金沢 垣文	木田B校区
奥山 勝人	西B校区	増田 則孝	三井A校区
海江田 廣光	田井校区	本田 幸子	点野校区
二ノ宮 勝己	木屋校区	平野 一郎	成美校区
大谷 公三	成美校区	谷本 隆夫	池田B校区
田村 明雄	池田A校区	鈴木 利明	池田B校区
射庭 恵子	梅が丘校区	佐々木ユキエ	点野校区
高畑 東子	北校区	井上 哲也	点野校区
山田 勝	池田A校区		

10年を経て

石川 治男



シルバー人材センターにお世話になりました10年が経ちました。
定年後、特に趣味もない私には日長一日のよう
に過ごせばよいものかと悩んでおりました。そ
んな時にシルバー人材センターの存在を知り、早
速会員に申し込みましたところ、現在の就業先で
ある西北コミュニティセンターにお世話になるこ
とになりました。
現役時代とは違う職場環境に多少の戸惑いもあ
りましたが、職場の方や関係者の方々のお陰で
慣れることができ、楽しく仕事をさせて頂いて
おります。今日までの10年間は、二度の大病を
しました折にも、職場のみんなに助けられここま
で無事続けてこられたことを本当に感謝しており
ます。
また、西北コミュニティセンターでは、年何度
かの地域行事が開催されますが、地域の役員の方
や多くの関係者の方々が熱心に準備をされている
ことを知り、コミュニティセンターと地域の人た
ちとの密着の濃さに驚き、多くのことを学ばせて
頂きました。
去年、今年とコロナ禍により、楽しみにしてい
た行事もすべて中止となりましたが、早く平常の
毎日に戻り、地
域の人たちの笑
顔が見られる日
が来るように
願っております。
私も身体には
十分留意し、元
気で頑張ってい
きたいと思っ
ております。

打上川治水緑地の紹介

当シルバー人材センターが指定管理者として管
理している打上川治水緑地は、洪水のときに寝屋
川と打上川の両河川の流量を調整するために、大
阪府がつくった施設です。
緑地内は、上池と下池をせせらぎで結び、親水
施設として充実した景観が楽しめます。
芝生広場は、大・小あわせて1万2,000平
方メートルの広さがあります。
新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け
イベント等が中止されていますが、春には、桜の
ライトアップ、夏には、寝屋川まつり、秋には、
農業まつりなどの大きなイベントにも利用され、
多くの市民の皆さんに親しまれています。



会員による草刈り作業



見頃を迎えた公園南側の
バラ園のバラです。
約1,000本のバラが
植栽されています。

令和2年度 事業実績職群別

区 分	就業延時間(時間)	就業延人員(人日)	受注件数(件)	契約金額(円)
専 門 技 術 群	586	171	2	916,311
技 能 群	17,502	5,812	1,754	35,431,361
事 務 整 理 群	563	333	11	660,089
施 設 管 理 群	119,503	34,983	72	127,653,193
折 衝 外 交 群	42,498	6,454	26	22,663,034
軽 作 業 群	302,694	82,571	1,845	333,153,329
サ ー ビ ス 群	4,904	1,823	56	5,312,455
合 計	488,250	132,147	3,766	525,789,772

【総
会
報
告
】

派遣事業報告書

就 業 延時間 (時間)	就 業 延人員 (人日)	受 注 件 数 (件)	賃 金 (円)	事務費 (円)	消費税 (円)	合 計 (円)
40,974	9,268	114	41,520,610	7,931,531	4,896,125	54,348,266

会 員 数

性 別	年度当初	途中入会者	途中退会者	年度末現在	平均年齢	就業実人員
男 性	777人	99人	125人	751人	73.1歳	602人
女 性	412人	39人	63人	388人	72.8歳	347人
合 計	1,189人	138人	188人	1,139人	73.0歳	949人

令和2年度 正味財産増減計算書

収益		単位：円	費用		単位：円
科 目	決 算 額		科 目	決 算 額	
I 経常増減の部			(2)経常費用		
(1) 経常収益			1 事業費	665,222,844	
1 受託事業収益	464,994,203		2 管理費	8,139,810	
2 労働者派遣事業等受託収益	5,563,484		経常費用計	673,362,654	
3 職業紹介事業受託収益	0		当期経常増減額	64,101	
4 受取会費	2,464,000		II 経常外増減の部		
5 受取補助金等	36,967,000		(1) 経常外収益		
6 指定管理者受託事業収益	163,389,736		固定資産売却収益	0	
7 特定資産運用益	7,832		経常外収益計	0	
8 雑収益	40,500		(2) 経常外費用		
経常収益計	673,426,755		固定資産除去損	0	
			経常外費用計	0	
			当期経常外増減額	0	
			当期一般正味財産増減額	64,101	
			一般正味財産期首残高	85,756,465	
			一般正味財産期末残高	85,820,566	
			III 経常外増減の部	85,820,566	

令和3年度事業計画

1. 就業開拓提供事業

就業機会の拡大・促進を積極的に行い、会員への就業機会の提供に努めます。

健康で働く意欲の高い高齢者の入会促進と、特に女性高齢者の入会促進を積極的に推進し、会員拡大に努めます。

2. 指定管理事業

寝屋川市都市公園及び公園墓地を快適かつ安全に利用していただくため、適正な維持・管理に努めます。

3. 普及啓発事業

ホームページを刷新し、当センターのイメージアップや情報発信を行うとともに、就業開拓及び入会促進用リーフレット等を配布するなど、積極的な普及啓発活動の推進に努めます。

4. 研修・講習会事業

会員の就業機会を促進するため、就業等に必要知識及び技能の取得や資質の向上を目的とした研修・講習会を実施します。

5. 相談事業

高齢者に就業機会の提供を促進するため、定期的な入会説明会に加え、出張入会説明会や入会相談会を開催し、会員の加入促進に努めます。

6. 安全・適正就業推進事業

安全・適正就業推進委員会を中心として、講習会の実施や現場へのパトロールを実施します。

また、「適正就業ガイドライン」を活用し、適正な就業の確立と不適正な就業の根絶に努めます。

7. 職業紹介事業

仕事の求人を企業等から受け、希望する高齢者に対して、就業情報を提供し、有料による就職の斡旋を行います。

8. 労働者派遣事業

労働者派遣事業による就業を提供し、派遣事業の拡大と適正就業の推進に努めます。

また、同種の業務に従事する労働者との均等・均衡待遇の確保に努めます。

令和3年度収支予算

収益

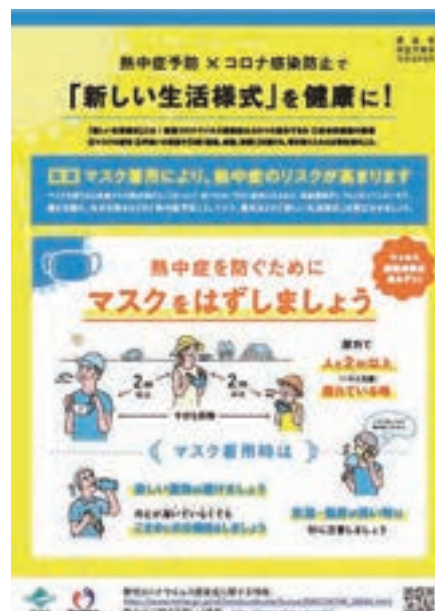
単位：円

科 目	予 算 額
I 経常増減の部	
(1) 経常収益	
1 受託事業収益	557,853,000
2 労働者派遣事業等受託収益	5,000,000
3 職業紹介事業受託収益	10,000
4 受取会費	2,802,000
5 受取補助金等	36,967,000
6 指定管理者受託事業収益	102,722,000
7 特定資産運用益	10,000
8 雑収益	110,000
経常収益計	705,474,000

費用

単位：円

科 目	予 算 額
(2) 経常費用	
1 事業費	696,184,000
2 管理費	9,290,000
経常費用計	705,474,000
当期経常増減額	0
当期一般正味財産増減額	0
一般正味財産期首残高	81,008,000
一般正味財産期末残高	81,008,000
II 正味財産期末残高	81,008,000



新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、ソーシャルディスタンスの確保や、マスクの着用、3密の回避など、一人一人の感染予防対策が求められています。そうした中で、これから夏を迎えるにあたり、熱中症にも十分気を付けましょう。

「新しい生活様式」における
熱中症予防行動のポイント

「シルバー人材センター 女性会員の推進」

副理事長 乾 嘉子

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会（以降、全シ協）は、シルバー人材センターの女性会員の活躍促進を目指す初の取組として、「シルバー人材センター 全国女性会議」を開催しました。

女性の高学歴化が進むと同時に社会進出が始まりましたが、男女共同参画という言葉はまだ現実にはスローガン倒れの感じがありました。そうした中で、シルバー人材センターで働く女性に課せられた責務や期待に応えていく使命を大切に意見交換を行い、全国のシルバー人材センターの会員に普及・浸透させて、女性会員のイメージ変革に繋げたいとの思いから、「シルボンヌ」が誕生しました。

「シルボンヌ」とは、「シルバー」とフランス語の「ボンヌ」（お手伝い・親切・優れたの意味）を合わせた造語です。折りしも全シ協設立20周年という記念すべき節目の年に設立となりました。

全国のシルバー人材センターでは、現在23万人を超える女性会員が活躍しています。長年にわたって培ってきた技術や技能を活用し、自らの生きがいづくりと社会貢献することを目的に会員として就業しております。

寝屋川市シルバー人材センターでは、女性部会を立ち上げて15年になります。活動は、調理講習会・フレイル予防健康体操・手工芸作品作りを行っています。

また、女性会員の地域別懇親会を開き、女性会員の熱い思いは組織づくりの原動力になりました。

そして、会員拡大の普及啓発のための自治会訪問の際、地域とセンターとの繋がりの大切さと意義を実感しました。

現在は、新型コロナウイルスの影響で厳しい状況が続いていますが、会員の活力が次世代の方々の支えになる



ことを信じて、「シルボンヌ」の灯と輝きを、自主的な活動と仕事に誇りを持ち、魅力あるシルバー人材センターに発展させていきたいと考えております。

最後に、女性活躍促進に向けたキャッチフレーズ「ありがとうは魔法の言葉」を掲げて、会員をはじめ、全ての皆さんから「ありがとう」と言っていただけのシルバー人材センターを目指します。

配分金振込口座について

先般、ゆうちょ銀行より令和4年4月以降の配分金の振り込みについて、左記のとおり変更したいとの申し入れがありました。

・振込内容

配分金 〇〇〇円

「配分金」から「給与」へ変更

・振込手数料

無料 ↓ 66円

現在、センターの配分金振込先につきましては、「りそな銀行」と「ゆうちょ銀行」のどちらかを利用いただいておりますが、右記のとおり、令和4年4月以降「ゆうちょ銀行」を利用されると1回あたり66円の振込手数料が必要になります。

※りそな銀行につきましては、当分の間、手数料が無料となっております。「りそな銀行」へ変更される方はお早めにお手続きをお願いします。

配分金等の消費税の取り扱いについて

現在、会員が受ける配分金には就業したことによる配分金とその配分金に係る消費税が含まれています。

本来、会員は受け取った配分金に係る消費税は税務署に申告納税する必要がありますが、消費税法上、課税売上として受け取る金額が、年間1,000万円以下であるため免税業者として取り扱われ、申告納税する必要がありません。

しかし、令和5年10月から「インボイス制度」というものが実施されます。これにより会員が受け取る配分金に係る消費税の取り扱いについても変わっていく可能性があります。

制度導入にあたり、全シ協、大シ協、府内各センターと連携をはかり今後の対応を検討し進展がありましたら、会員の皆さんへ随時お知らせしてまいりますので、よろしくをお願いします。

会員紹介制度について

当センターにおいては、会員募集チラシの配布や出張入会説明会などを行い、会員拡大に向けた取り組みを行っています。

より一層入会促進を強化する為、会員紹介制度を行っています。

会員の皆さんのご友人やご近所にお住まいの方で、当センターへの入会をお考えの方はおられますか？

ご紹介いただき、その方が入会されましたら、紹介者の会員の方へ1,000円相当の粗品をプレゼントします！（会員1人につき2回まで）

ご協力をお願いいたします。

会員拡大にご協力を!

当センターの会員数は、前年度は残念ながらわずかではありますが減少し、会員不足の状態が続いています。

せっかくいただいたお仕事を職種、時間、地域等の条件によっては就業会員不足のためお断りしなければならぬケースも発生しております。

会員の皆さんのご友人やご近所の方で、シルバー人材センターでの就業に興味のある方に入会のご案内をお願いします。

○入会の条件

- ・寝屋川市在住
- ・60歳以上
- ・健康で働く意欲のある方

○入会説明会日程

- ・10月20日(水)
- ・11月17日(水)
- ・12月15日(水)

※参加予約が必要です。

事務局までお問い合わせ下さい。

○時間 14時から約60分程度

(15分前から受付開始)

○場所

市民会館
第2会議室

○持ち物

- ・筆記用具・認め印
- ・年会費(1,000円)
- ※10月以降の入会者
- ・かつ入会年度のみ
- ・身分証明できるもの
- (免許証・健康保険証等)

出張入会説明会の開催

10月2日(土) 10時から

市民会館 第1会議室

10月13日(水) 14時から

西北コミュニティセンター

講義室

10月26日(火) 14時から

池の里市民交流センター

多目的室2(3階)

※参加予約が必要です。

事務局までお問い合わせ下さい。

「シルバーの日」参加者募集

毎年10月の第3土曜日を「シルバーの日」と定め、全国のシルバー人材センターで普及啓発を兼ねたボランティア活動を実施しています。

今年10月16日(土)に市道池田秦線のボランティア清掃の実施を予定しています。

参加いただける方は、事務局までご連絡をお願いします。

集合時間 午前9時45分

午前10時 作業開始

雨天中止

集合場所 市役所または

保健福祉センター

会費の納入について

お忘れではありませんか?

会費は、会員の保険加入等に支払われる重要な財源です。

会費が納入されていない場合は、お仕事の提供ができません。また、現在就業されている方も、就業できなくなります。

納入されていない方は、速やかに納入して下さい。

(年会費 2,000円)

4月1日に会員である場合、その年度の会費が発生しています。(会員資格は、会員自身が退会手続きをしない限り、自動継続です)

会費未納の方は、退会される場合でも会費を納めていただかなければなりません。

また、すでに今年度の会費を納められている方も、年度が替わると会費の支払い義務が発生しますので、ご注意ください。



就業会員募集

募集要件 73歳までの男性

作業内容 公園管理作業

一般家庭等除草作業

事前に面談・試用期間あり

屋外作業の為、体力に自信のある方

ご希望の方は、事務局までお問い合わせ下さい。

◇お願い◇

事務所へ電話をされる場合は、まず会員番号とお名前をお知らせください。

ご協力お願いします。

配分金支払予定日

9月分配分金↓10月15日(金) 支払
10月分配分金↓11月15日(月) 支払
11月分配分金↓12月15日(水) 支払
12月分配分金↓1月19日(水) 支払

編集後記

広報部会では、会報・センター通信に掲載する原稿や、写真を募集しております。

また、投稿箱を事務所に設置しておりますので、センター、広報部会に対してのご意見も、どしどしお寄せ下さい。

広報部会員一同